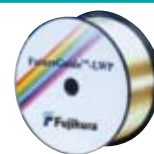


光ファイバ

光ファイバ FutureGuide® シリーズ ラインナップ



■ フジクラでは、光ファイバ開発当初から 30 年以上にわたって蓄積されたノウハウと豊かな経験をもとに、長距離伝送用から LAN 配線用に至るまで、幅広い用途に応じた光ファイバを取り揃えています。

■ シングルモードファイバ

品名	波長 (nm)	伝送損失 (dB/km)	特徴	用途
FutureGuide-SM 	1310	0.4 以下	汎用のシングルモードファイバです。1310nm の波長帯で高帯域、低損失な光信号の伝送に適しています。また、ファイバの伝送損失が、最低になる 1550nm の波長帯での使用も可能です。ITU-T G.652.B および JIS C 6835 準拠、IEEE802.3ae に準拠した 10 ギガビットイーサネット (10GBASE-LR, ER) およびギガビットイーサネット (1000BASE-LX) や光 LAN 伝送網の構築にも最適な光ファイバです。	長距離 / WAN / メトロ / LAN
	1550	0.3 以下		
FutureGuide-LWP 	1310	0.4 以下	1383nm 帯における 0H 基の吸収を極限まで低減したシングルモードファイバです。メトロネットワークにおける CWDM/DWDM 伝送用に最適なファイバです。ITU-T G.652.D および JIS C 6835 準拠。	長距離 / WAN / メトロ / LAN
	1383	0.4 以下		
	1550	0.3 以下		
FutureGuide-SR15 	1310	0.4 以下	曲げ半径 15mm が可能なシングルモードファイバです。曲げ特性に優れており、構内ケーブルとして高屈曲箇所への布設、モジュール・成端箱・機器内へのコンパクトな収納が可能となります。ITU-T G.652.B および JIS C 6835 準拠。	アクセス / FTTH / LAN
	1550	0.3 以下		
FutureGuide-SR15E 	1310	0.4 以下	アクセス / FTTH / LAN にフジクラが推奨する光ファイバです。SR15 の優れた曲げ特性に、LWP (低 0H 基損失) の特性を併せ持つシングルモードファイバです。ITU-T G.652.D、G.657.A1 および JIS C 6835 準拠。	アクセス / FTTH / LAN
	1383	0.4 以下		
	1550	0.3 以下		
FutureGuide-BIS-B 	1310	0.4 以下	曲げ半径 7.5mm でも伝送損失にほとんど影響が出ないシングルモードファイバです。LWP (低 0H 基損失) の特性を有しています。ITU-T G.652.D、G.657.A2 準拠。	構内、宅内、機器内
	1383	0.4 以下		
	1550	0.3 以下		

■ 分散シフトファイバ

品名	波長 (nm)	伝送損失 (dB/km)	特徴	用途
FutureGuide-DS 	1550	0.26 以下	1550nm 帯における長距離伝送用のシングルモードファイバです。ITU-T G.653 および JIS C 6835 準拠。	長距離 / WAN / メトロ

■ ノンゼロ分散シフトファイバ

品名	波長 (nm)	伝送損失 (dB/km)	特徴	用途
FutureGuide-LA 	1550	0.35 以下	長距離向け DWDM 伝送用光ファイバです。実効断面積 (Aeff) を拡大した分散型 NZDSM で、C、L バンドに対応しています。専用の分散補償器との組合せにより、高密度の光信号伝送が可能となります。ITU-T G.655 および JIS C 6835 準拠。	長距離 / WAN / メトロ
	1625	0.4 以下		
FutureGuide-SS 	1550	0.35 以下	長距離およびメトロネットワーク向け DWDM 伝送用光ファイバです。低分散スロープ型 NZDSM で、C、L バンドに対応しています。専用の分散補償器との組合せにより、40Gbit/s の伝送が可能となります。ITU-T G.655 および JIS C 6835 準拠。	長距離 / WAN / メトロ
	1625	0.4 以下		
FutureGuide-USS 	1460	0.4 以下	メトロネットワーク用超低分散スロープの NZDSM です。S、C、L バンドの広波長域において波長分散が小さく、メトロネットワークにおいて分散補償器なしで 1 波長あたり 10Gbit/s の DWDM 伝送が可能です。また、通常の SM ファイバ用分散補償器により、40Gbit/s 高速伝送への拡張が可能です。ITU-T G.656 準拠。	長距離 / WAN / メトロ
	1550	0.35 以下		
	1625	0.4 以下		

■ マルチモードファイバ

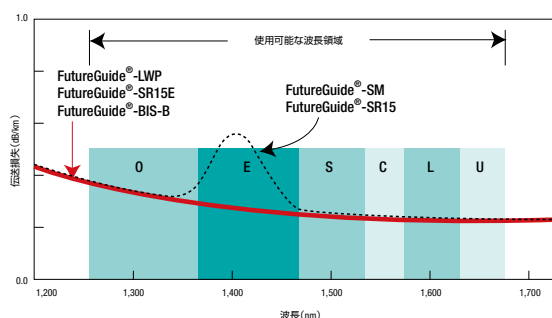
品名	波長 (nm)	伝送損失 (dB/km)	特徴	用途
FutureGuide-MM10G/300 	850	3.0 以下	コア径 50 μm の高帯域マルチモード光ファイバです。IEEE802.3ae および JIS C 6832 に準拠した 10 ギガビットイーサネット (10GBASE-SR) の光 LAN 伝送網の構築に最適な光ファイバです。SR での配線リンク長は 300m です。500m 品をご相談ください。IEC60793-2-10 A1a.2 準拠。	LAN
	1300	1.0 以下		
FutureGuide-MM50 	850	3.0 以下	コア径 50 μm のマルチモード光ファイバです。IEEE802.3z および JIS C 6832 に準拠したギガビットイーサネット (1000BASE-SX) の光 LAN 伝送網の構築に最適な光ファイバです。SX での配線リンク長は 550m です。IEC60793-2-10 A1a.1 準拠。	LAN
	1300	1.0 以下		
FutureGuide-MM62.5 	850	3.5 以下	コア径 62.5 μm のマルチモード光ファイバです。IEEE802.3z および JIS C 6832 に準拠したギガビットイーサネット (1000BASE-SX) の光 LAN 伝送網の構築に最適な光ファイバです。SX での配線リンク長は 275m です。IEC60793-2-10 A1b 準拠。	LAN
	1300	1.5 以下		

■ FutureGuide®-MM シリーズには曲げ強化タイプ (曲げ半径 R=15mm) もございます。

■ 上記特性等は、光ファイバ素線状態での値です。

■ 光ファイバのスペック、その他の光ファイバは、弊社 HP (<http://www.fujikura.co.jp/00/opticable/wa/index.html>) を参照ください。

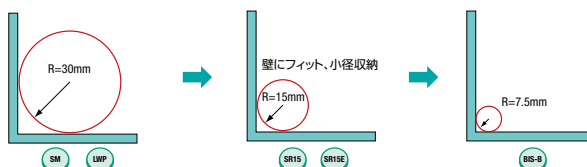
FutureGuide®-LWP、SR15E、BIS-B 広帯域伝送シングルモードファイバ



- 波長 1383nm 付近の 0H 基吸収による損失を大幅に低減。
- 基幹網における伝送容量の増大に対し、将来にわたり対応できるファイバです。1260nm ~ 1625nm の波長域をすべて利用可能。CWDM 対応。
- 曲げ強化タイプとすることで、クロージャ内でのファイバ作業性が向上、伝送信号の瞬断防止にも効果があります。

FutureGuide®-SR15、SR15E、BIS-B 曲げ強化ファイバ

- SR15 と SR15E は、許容曲げ半径を従来比 1/2 (曲げ半径 15mm) まで対応可能とした曲げに強いファイバです。そのため取扱いが容易で、モジュール、成端箱内でのコンパクトな収容、高屈曲箇所への布設が可能です。
- BIS-B は、さらに曲げ特性が優れており、曲げ半径 7.5mm でも伝送損失にほとんど影響が出ないファイバです。



LAN 配線用、光ファイバの規格および推奨ファイバタイプ

規格名称	ギガビットイーサネット (IEEE802.3z)				10 ギガビットイーサネット (IEEE802.3ae)			
	1000BASE-SX	1000BASE-LX	10GBASE-SR	10GBASE-LR	10GBASE-ER			
記録リンク長 [m]	550	275	550	5000	82	300	10000	40000
仕様波長 [nm]	850		1300	1310	850		1310	1550
推奨ファイバ	MM50	MM62.5	MM50	SM	MM50	MM10G/300	SM	SM
	MM10G/300		MM10G/300	SR15			SR15	SR15
			MM62.5	SR15E			SR15E	SR15E
				BIS-B			BIS-B	BIS-B